

## 新聞読む児童・生徒ほど

高い正答率

数が15・3割、理科が11・7割高かった。中学生も新聞を「ほぼ毎日読んでいる」と答えた層の国語の平均正答率は62・1％で、「ほとんど、または、全く読まない」と答えた層より8・1割、数学は13・7割、理科は61・3割高かった。

点の差が出た。

新聞を「毎日読んでいる」小学生は3・6%、中学生は1・7%で、それぞれ0・2%減、0・4%減

| 【小学生】    |  |
|----------|--|
| 新聞を読む頻度  |  |
| ほぼ毎日     |  |
| 週に1~3回程度 |  |
| 月に1~3回程度 |  |
| ほとんど読まない |  |

| 新聞を読む頻度  |
|----------|
| ほぼ毎日     |
| 週に1～3回程度 |
| 月に1～3回程度 |
| ほとんど読まない |

「新聞」は30・1%だった。年代別では10代から40代は「ネット」、50代から70代は「テレビ」が最も高い。

「メディアとしての信頼度」は、全年代で「新聞」が59・9%と最も高い。「テレビ」は58・2

投票票日は、ネットを含めた新聞社の報道に注目が集まった。投票に向けて各政党の公約や立候補者を新聞で網羅的に把握する読者もいた。

4番目はバリ五輪で日本人選手がメダルを獲得した7月31日。同26日に

| 見込数の割合 (%) | 平均正答率 (%) |      |      |
|------------|-----------|------|------|
|            | 国語        | 算数   | 理科   |
| 3.6        | 75.5      | 71.8 | 67.1 |
| 7.2        | 73.9      | 68.3 | 65.4 |
| 11.6       | 69.0      | 61.3 | 60.0 |
| 77.5       | 65.9      | 56.5 | 56.0 |

| 児童数の割合 (%) | 平均正答率 (%) |      |     |
|------------|-----------|------|-----|
|            | 国語        | 数学   | 理科  |
| 1.7        | 62.1      | 61.6 | 56f |
| 4.2        | 62.0      | 60.7 | 558 |
| 7.9        | 58.2      | 54.4 | 531 |
| 81.9       | 54.0      | 47.9 | 500 |

・9%だった。年代別では10代から40代が「ネット」、50代から70代が「テレビ」が最も高い。

「娯楽としての重要度」は、全年代で「ネット」が80・4%と最も高い。「テレビ」は80・1%、

リユームのある紙面を渡  
しんだ声が寄せられた。  
また、能登半島地震の発  
生から1年が経ち、被災  
地の復興に向けた動きに  
関心が集まった。

3番目は衆院選投開票  
日の10月27日。衆院選の

世界に誇る特別配産制度を堅持しわが国の政治・經濟・文化の發展と民主主義の擁護に貢獻する

新聞の持つ公器性に基つき公正な販売を期する

新聞販売店共通の目的である経営の健全化を追求する

「情報源としての重要度」をみると、全年代で「テレビ」が81・3%と最も高い。「ネット」が72・9%、「新聞」は46

総務省「メディア利用時間と情報行動調査」  
情報源として重要度はテレビ

も利用しており、40代は「テレビ」と「ネット」が同

「**ディエンス調査365**」  
の2024年度(202

1年間の中で新聞や新聞社が発信する情報への

関心が寄せられた。

れまでのシーズンの活躍が各紙で紹介された。

・3分減少した。

「いち早く世の中のできごとや動きを知る」ために最も利用するメディアは、全年代では「インターネット」が54・4％と最も高く、次いで「テレビ」が41・6％で続く。「世の中のできごとや動きについて信頼できる情報を得る」ためには、全年代で「テレビ」が51・6％でもっと高く、「インターネット」29・0％、「新聞」14・3％だった。年代別では20代と30代では「インターネット」(46・3％、47・3％)を最

率(41・8%)、それ以外の各年代は「テレビ」を最も利用している。「趣味・娯楽に関する情報を得る」ためには、全

**い関心**

「オーディエンス」

毎年10月、25日(月)の調査結果を発表した。紙媒体の新聞はげでなく、電子版、CD-ROM版、ニュースサイトに多量を含めて発信する情報を含めた「インターネットも同様だ。

た。年代別では30代と70代を除く各年代で「新聞」が、30代と70代には「テレビ」が最も高かった。

パリ大会の競技集が連日報じられる中、日本選手によるメダル獲得の記事に関心が寄せられた。29日には体操選手団体が2大会連続に優勝するなど、全国を盛り上げた。

5番目に大会選手が50-150の達成を報じた9月21日、米リーグ・ジョヤースの大会翔平選手が19日日本時間20日に、史上初となるシニア50-50を達成した快挙がスポーツ面だけでなく、11面や社論などで報じられた。大会選手の声をほめた。関係者の喜びや

衆院選に高い関心

24年度新聞オーディエンス

日本新聞協会広告委員  
会は7月30日、全国の18  
歳以上69歳以下の300  
人を対象に、新聞、テレ  
ビ、インターネットのメ  
ディア別に毎日の接触状  
況の変化と関心を集めた  
ニュースについて分析す  
るウェブ調査「新聞オー

4年4月～25年3月)の調査結果を発表した。紙の新聞だけでなく、電子版、オンライン版、ニュースサイトなど新聞社が発信する情報を含めて「新聞」と集計。テレビやインターネットも同様

政権安定直後の短期決戦となった衆院選の投開票が前日27日に行われ、その結果に読者の大きな関心が集まった。政権交代につながった2009年の衆院選以来、15年ぶりに自民と公明の与党が過半数を割り込み、各党首の発言や今後の展望にも

21日、米大リーグ・ドジャースの大谷翔平選手が19日(日本時間20日)に、史上初となるシーズン50本塁打、50盗塁の「50-50」を達成した快挙がスポーツ面だけでなく、1面や社会面などで報じられた。大谷選手の声をはり、関係者の喜びやそ

每日新聞

宅配  
購読者

# 無料プラン

毎日新聞「宅配購読者無料プラン」は購読料だけでご利用いただけます

紙面ビューアーがパソコン、スマホ、タブレットで読めます！

- ◆ 全国の紙面ビューアーが読み放題
- ◆ 家族で5端末同時に使える
- ◆ 多彩なオンラインイベントにご招待

お申し込みの詳細はWEBで

宅配購読者無料プラン

**受付時間**

**10時▶17時30分(平日)**

お笑い合戦

東京国際大学センター

核なき世界 共に



追加料金

0

—

**0120-949-528**

東京組合 「はやおきCUP」



クな表現にも苦情が多く、広告主1社に対して情報提供を行った。苦情は「血が飛び散るシーン」が気持ち悪く、怖い「」

殺しの場面を何度も見られる」「穏やかなゲームアプリなのにクロアキ・ホラー的なゲーム広告が出てくる」「子供も遊ぶアプリで流れのやめてほしい。太

が見ても気分が悪く  
る」など。情報提供し  
時点（12月）で対象と  
った苦情件数は122  
だったが、24年度全  
当該広告主への苦情  
84件に上った。

2024年度の苦

日本新聞折込広告業協会（J-INOA）による  
・5枚と続いた。前年  
上回ったのは5月だけ  
だった。

い広告主上位50社（業者の1・7％）の件数は2165件（

全体の27・3%だ  
一方、苦情が年間1  
広告主は2058事  
で広告主全体の7割  
情全体の約4分の1  
める。ごく一部の  
に苦情が集中し、マ

多くの広告主は数  
となっている。

# J A R O 24年度審査状況

殺しの場面を何度も見られる」「穏やかなゲームアプリなのにクロテック・ホラー的なゲームの広告が出てくる」「子どもが遊ぶアプリで流れるのでやめてほしい。大人

が見ても気分が悪くなる」など。情報提供し「る」(12月)で対象とった苦情件数は1211だったが、24年度全体当該広告主への苦情は84件に上った。

2024年度の苦情

5月2日、医薬品、生活必需品の1・7%の苦情は2165件（共

みる  
いう  
ども  
の懸  
誰で  
(ウ  
トホ

全体の27・3%だ  
一方、苦情が年間1  
広告主は2058事  
で広告主全体の7割  
情全体の約4分の1  
める。ごく一部の広  
に苦情が集中し、そ

多くの広告主は数件  
となっている。

# 皆んなで築こう業界の明日を

## 茨城会

会長 大和田勝征(那珂中央)  
副会長 清水美奈子(赤塚)  
副会長 桑原克利(上水戸)  
幹事長 津久井貴之(勝田)  
会計 中村智光(大宮)  
相談役 山本恒(札)

## 神戸新聞販売店会

相談役 山上昌之  
会長 水谷光行  
副会長 橋本忍  
副会長 鴨川康彦  
会計幹事 田中一壮

## 山陽新聞山陽会

協同組合  
代表理事 三宅秀司  
副理事長 佐藤尚司  
常務理事 石田誠司  
監事 中田賢一

## 茨城中部読売会

一般社団法人  
会長 高橋博行(常陸那珂)  
会長代行 井上博基(鹿嶋港)  
副会長 鈴木和雄(鹿嶋)  
副会長 蓬田英昭(土浦東部)

## 茨城北部読売会

一般社団法人  
会長 岡野圭一朗(佐和)  
副会長 天野倉慎(川)  
副会長 石井栄二(茨城)

## 湘南読売会

一般社団法人  
会長 鈴木英樹(藤沢中央)  
副会長 井出総一郎(荻)  
副会長 石井雄一(横須賀中央)  
副会長 鈴木輝正(久里浜)  
副会長 鈴木進一(藤沢南行)  
副会長 工藤学之(茅ヶ崎東部)  
副会長 近藤潤一(辻堂北部)  
副会長 星野弘樹(茅ヶ崎北部)  
副会長 福島浩二(藤沢南行)  
副会長 飛田登(浦賀駅前)

## 神奈川北部朝日会

会長 小田良一(厚木西部)  
副会長 佐竹洋明(横木)

副会長 米川毅(相模原南)  
副会長 佐藤牧朗(伊勢原南)

副会長 内田彰彦(武)

副会長 更科純一(新相模原)

副会長 栗嶋秀行(小田原)

副会長 曾和優一(小田原)

副会長 木立龍介(海老原)

副会長 小田佳輝(鶴ヶ島)

副会長 星野滋(南林間)

副会長 佐藤光秀(大)

## 神奈川南部朝日会

会長 森達也(大矢部)

副会長 鈴木大介(湯子・葉山)

副会長 高村保一(藤沢南)

副会長 岩井正樹(相模原南)

副会長 古家昇(平塚北)

副会長 太田征敏(相模原南)

副会長 藤原哲也(堀之内)

副会長 鈴木大海(大船北)

副会長 笠本哲史(相模原南)

副会長 齋藤龍弥(大磯東)

副会長 衛藤豊(平塚中)

副会長 高梨巖三(鶴)

副会長 久保田敬(茅ヶ崎)

副会長 細川博(大船西)

## 横浜北部読売会

会長 乙幡幸雄(富田NT)

副会長 宮澤幸雄(等)

副会長 尾池育徳(鶴)

副会長 向井一仁(中)

副会長 阿部国義(鶴見末吉)

副会長 酒井飛鳥(吉)

副会長 寺越満(鶴見NT)

副会長 大田雅貴(大倉山)

副会長 阪本達也(菊)

副会長 廣田拓人(ましろ)

副会長 藤井孔明(大田東)

# 皆んなで築こう業界の明日を

## 京浜朝日会

会長 水谷 寿道 (東京海上日動)  
副会長 津 呂卓児 (青葉台)  
副会長 加渡 英樹 (青葉台)  
幹事 金田 賢治 (小杉)  
幹事 佐藤 真也 (忍)  
幹事 田中 幸蔵 (六角橋)  
幹事 原 山昇 (南生田)  
幹事 松下 和喜 (川崎区南部)  
幹事 野田 猛徳 (恩)  
幹事 赤本 昌広 (新百合中央)  
幹事 寺島 直人 (宮前)  
幹事 掛川 保之 (清ノ丘)  
幹事 谷村 昌一 (八丁畹)  
幹事 大石 基裕 (東神奈川)  
幹事 廣田 実市 (尾)

## 多摩東部読売会

会長 酒井 正吾 (南無天竺)  
副会長 横山 悟 (田無第二)  
副会長 庄司 和紀 (国分寺南)  
西支部長 小田 裕樹 (立川)  
東支部長 阿部 和徳 (田無)  
北支部長 國井 聡 (田無)  
総務委員長 庄司 和紀 (国分寺南)  
労務委員長 阿部 和徳 (田無)  
S.H.委員長 小田 裕樹 (立川)  
増設委員長 山田 健太 (三鷹)  
拡設委員長 松野 雄一 (花小金井)  
議長委員長 横山 悟 (田無第二)  
Y.N.N.委員長 國井 聡 (田無)  
委員 國井 聡 (田無)  
組合出向 國井 聡 (田無)  
組合出向 小田 裕樹 (立川)  
組合出向 小田 裕樹 (立川)  
組合出向 庄司 和紀 (国分寺南)  
組合出向 小嶋 秀隆 (三鷹新川)  
組合出向 八咫 秀雄 (国分寺南)

## 多摩西部読売会

会長 岩上 正孝 (豊田北郡)  
副会長 櫻井 青磁 (八王子大和)  
副会長 高橋 大作 (八王子恩)  
八王子北支部長 高岡 慧 (尾)  
八王子南支部長 松永 健一 (八王子南)  
日野支部長 佐々木 敦 (藤沢)  
日野支部長 伊野 聡一 (日野西郡)  
S.H.委員長 大橋 力也 (京浜東北)  
組合出向 澤藤 大介 (八王子中野)  
組合出向 一本 杉裕史 (めじろ台)  
組合出向 櫻井 正明 (八王子恩)

## 多摩南部読売会

会長 伊藤 文晴 (府田木曽)  
副会長 長代 則彦 (府中第二)  
副会長 三好康太郎 (府田木曽)  
副会長 長代 孝彦 (南調布)  
府中支部長 五十嵐 守 (荏原)  
町田支部長 橋爪 智史 (玉川学園)  
橋爪 智史 (府中第二)  
長代 孝彦 (南調布)  
S.H.委員長 橋爪 智史 (玉川学園)  
増設委員長 小林 亮太 (多摩境)  
議長委員長 三好康太郎 (府田木曽)  
拡設委員長 三好康太郎 (府田木曽)  
S.H.委員長 五十嵐 守 (荏原)  
議長委員長 長代 孝彦 (南調布)  
組合出向 佐々木 満雄 (府中第二)  
組合出向 伊藤 文晴 (府田木曽)  
青年部長 松崎 信幸 (国市中央)  
相談役 佐々木 満雄 (府中第二)

## 多摩北部読売会

会長 矢野 隆正 (富士見)  
副会長 原田 忠義 (西青柳)  
副会長 櫻井 久哲 (新青柳)  
村山支部長 片岡 素彦 (久米川)  
青柳支部長 櫻井 久哲 (新青柳)  
昭島支部長 高橋 良昭 (恩)  
組合出向 加倉井 尊弘 (東中神)  
増設委員長 野原 良康 (五日市)  
S.H.委員長 濱田 修三 (河辺)  
拡設委員長 新谷 伸二 (恩)  
議長委員長 漆原 良介 (東村山)  
青年部長 富田 雄大 (和)  
Y.N.N.委員長 富田 雄大 (和)  
相談役 高道 隆 (羽村東郡)  
組合出向 佐々木 啓允 (羽村西郡)